



出会える・相談できる2日間 デザイン見本市

令和7年10月1日、2日の2日間、秋田拠点センターアルヴェを会場に「出会える・相談できる2日間 デザイン見本市」が開催された。昨年度初めて開催された「デザイン交流会」がスケールアップ。会場には、15組のデザイン事業者がブースを展開、各社の制作実績などを展示した。販売促進や、Webサイト制作、商品パッケージの開発やロゴなど、さまざまな場面で必要となる「デザインの力」。豊富な実績を持つ、秋田のクリエイターが一堂に集まる貴重な機会であり、さまざまな県内企業の担当者が会場を訪れ、自社の悩みごとを直接

クリエイターに相談するなど、活気を見せていた。

また、デザイン活用の鍵となる「知財」を学ぶための講演会も実施された。1日は「中小企業とデザイン！その可能性と落とし穴！」と題し、あきた知的財産事務所の代表弁理士・齋藤昭彦氏、弁理士法人オフィス大江山の代表弁理士・岡恵氏、有限会社セメントプロデュースデザインの代表取締役社長・金谷勉氏が登壇。金谷氏の豊富な事例を提示していただきながら、どのような時に知財が関わってくるのかについてトークセッションが行われた。



参加者の声

株式会社PUG



代表取締役社長 吉尾 拓 さん(写真右)

当社は令和5年7月に設立したデザイン制作会社です。私自身秋田出身で、東京・海外での勤務を経てから秋田で起業しました。撮影からデザイン、Webサイトの制作まで一貫してご提案し、ブランディング、マネジメントも含めてお客様の想いを具現化するお手伝いをしています。昨年「デザイン交流会」に参加し、県内事業者の方のお話をリアルに聴くことができる場所だと感じ、今年も参加いたしました。事業者の方とお会いできるだけでなく、普段はあまり交流する機会の少ない同業者の方とも交流できるのも有意義だと感じています。

Little A



代表 鎌田 あかね さん

当デザイン事務所は、平成26年に創業しました。「街や日々の暮らしを、デザインでもっと豊かに」というコンセプトを掲げています。今回のイベントでは、これまで手掛けてきた秋田の事業者の「ロゴ」などを中心に展示しています。Webの影響力が強い時代でも、紙媒体やリアルなもののチカラは失われていません。手に取れるというプロモーションのチカラを、展示を通じて感じていただければと思います。以前から県内事業者や同業者と交流ができる場が欲しいと感じていたので、昨年初めて参加して非常に嬉しかったです。デザインを必要としている方に出会える、良い場になるとと思います。